

# SRS工法

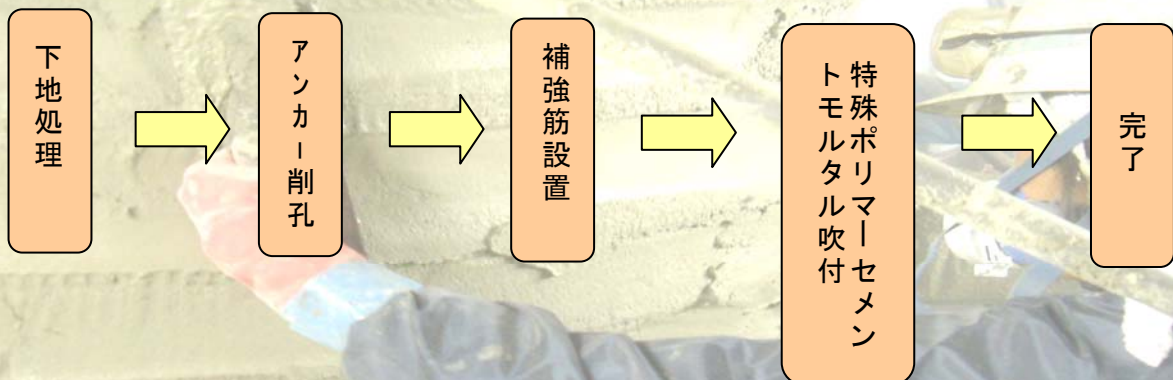
(Seismic Retrofit of existing RC pier used mortar for Shotcreat)  
特殊ポリマーセメントモルタル吹付けによる既設RC橋脚巻立て耐震補強工

- ・既設RC橋脚の一般的な耐震補強工法であるRC巻立て工法は、巻立て厚が250mm以上必要であり、建築限界や河積阻害率等の構造寸法上の制約や橋脚基礎への負担増加などの問題から採用が困難な場合があります。本工法は、補強筋を既設橋脚面に接触配置し、所定のかぶりを確保するまで特殊ポリマーセメントモルタルを吹き付けることで、既設橋脚と一体化し耐震性能を向上させる工法であり、巻立て厚をRC巻立て工法の1/5程度に抑えることが可能となります。
- ・既設橋脚のかぶりコンクリートをハツリとり、河積阻害率の増大をさらに低減させることも可能となります。
- ・RC巻立て工法は、断面増加に伴う自重の増加のため、橋脚基礎の補強を行わなければならない場合がありますが、本工法では、橋脚基礎への負担も低減することが可能です。

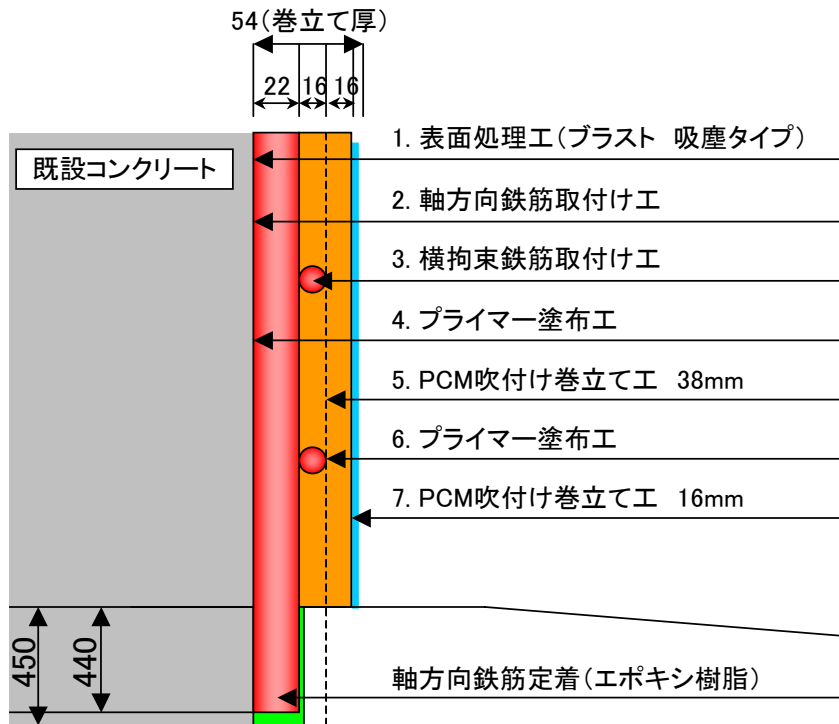
## 1. 特徴

- ①河積阻害率や建築限界、自重の増加が問題となる橋脚に有効
- ②施工速度が大幅に向上
- ③優れた施工性
- ④品質の向上

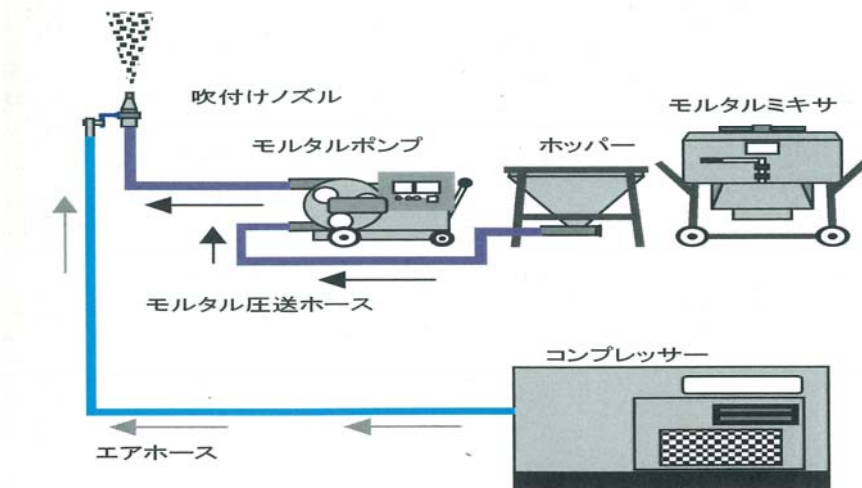
## 2. 施工フロー



### 3. 標準施工図



### 4. 標準施工配置図



### 5. 使用材料

1. 吹付材  
リフレモルセット-SP(プレミックスポリマーセメント系調合粉体)
2. プライマー  
リフレトリート水系(アクリル系エマルジョン)

## 6. 施工実績

工事発注者	工事名	工事内容	時期
大分県大分土木事務所	明礮橋耐震補強工事	橋脚5基	2008年5月
関東地方整備局甲府河川国道事務所	新中橋他耐震補強工事	橋脚8基 t=54mm	2008年6月
横浜市鶴見土木事務所	臨港鶴見川橋耐震補強工事	橋脚3基 t=75mm	2008年5月
佐賀県鹿島土木事務所	波瀬ノ浦橋耐震補強工事	橋脚3基	2008年9月

## 7. 施工写真



施工前



施工後



プライマー塗布



吹付(1層目)



吹付(2層目)



コテ仕上げ



練混ぜ



吹付ポンプ